

本市は周辺化しないか？

その他の
質問事項

- ▼ 楢川診療所存続について
- ▼ 小規模特認校制度について

日本共産党
おざわ しょういち
小澤 彰一



◆五次総二期中期戦略

問 来年度から松本市が中核市に移行する。県から様々な権限が松本市へ移譲されるが、本市へはどのような影響があると考えているか。

答 保健所の設置、保育所の設置許可等の事務権限が移譲されるが、大きな影響はないと考える。しかし、松本市の中核市移行で連携中枢都市圏を形成することが期待される。経済成長、圏域人口の維持など、担当者間で利点を検証したい。

問 Society5.0構想の中期戦略への位置づけは？

答 AI活用型オンデマンドバスと自動運転を組み合わせた新たな地域交通体系の構築を目指していく。将来的に観光や健康医療などの領域を含むサービスを構築したい。

要望 市民監視社会にな

(企画課)

ることを危惧するが、深刻な医師不足の折、遠隔医療を検討してほしい。

◆中山間地の環境保全

問 太陽光発電は優れた特性を持つている一方、設置場所やその造成が市民生活の環境、景観を悪化させている例がある。市に規制の権限はないが、現状をどのように把握しているか。

答 設備敷地からの雨水や土砂流出、複雑な事業者構成による責任の所在の不明確さなどの課題が生じている。環境省でも環境配慮を求めている。適切な環境配慮が行われるよう努めていきたい。



人家に迫るソーラーパネル

(生活環境課)

老朽化の進むライフラインは計画的に改修を

その他の
質問事項

- ▼ 下水道事業のリスクマネジメントは
- ▼ マイナンバーカードの普及率と今後の課題

新政会
よこざわ へい
横沢 英一



◆水道ビジョンについて

問 ビジョンでは、水道施設の管理等は民間委託する計画だが、その後は？

答 水道施設は、広範囲に点在しているため、維持管理を民間に委託するには、大きな費用がかかる。施設統合までは職員管理体制を継続する。

(上水道課)

問 水道施設の耐震化は、床尾と上西条浄水場の耐震化を図る事としていたが、松塩水道用水受

水量や塩嶺トンネル湧水取得等が、調整中の為工事が出来ない。幹線管路の耐震化率44%である。

(上水道課)

要望 水道の方向を決める重要なことが沢山残っている、早期調整を願う。

◆県立自然公園活用を

問 塩嶺王城県立公園地域会議の活動目的と内容

答 会議は、県環境部、松本、諏訪、上伊那の各地域振興局、関係3自治

体と保護利用団体等で構成し、県の施策である世界水準の山岳高原観光地づくりの目的のため認知度アップなどのPRに積極的に取り組んでいる。

(生活環境課、観光課)

◆塩嶺地域の施設活用を

問 塩嶺体験学習の家利用者には社会教育だけでなく、観光での宿泊体験を

答 これまで施設を主に利用した、NPO法人2団体が活動方針を見直したので、利活用検討委員会で、総合的に検討する。塩嶺王城一帯を広域的にPRし、自然豊かな地域全体で連携し誘客に繋げたい。

(社会教育課)



塩嶺体験学習の家